ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

VP-16+CBDCA +Durvalumab療法

3週毎 4 コース予定

疾患名 小細胞肺癌

主治医

指導医

HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()

スケジュール

		day 1	day 2	day 3	
デュルバルマブ	1500 mg/body	1			
エトポシド・	100 mg/m^2	1	1	1	
カルボプラチン・	AUC5 or 6	1			

- 【注意】 * 他剤使用時はデュルバルマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること。
 - * デュルバルマブ投与時は0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを通して投与すること。
 - * 体重30 kg以下の場合のデュルバルマブの1回投与量は、20 mg/kgとすること。
 - * エトポシド投与時はDEHPフリー点滴セットを使用する。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

Day 1

① 生食 500 mL

維持(20 mL/時間)

② デュルバルマブ 1500 mg + 生食 70 mL

点滴静注60分(100 mL/時間)

◎メインの生食でフラッシュ

③ アロカリス 235 mg + パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 4.95 mg + 生食 100 mL

点滴静注30分(200 mL/時間)

4 エトポシド + 5%ブドウ糖 500 mL *

点滴静注90分(360 mL/時間)

(5) カルボプラチン + 5%ブドウ糖 250 mL

点滴静注60分(250 mL/時間)

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

Day2, 3

① 生食 500 mL 維持(20 mL/時間)

② デキサメタゾン 3.3 mg + 生食 20 mL 側管静注

③ エトポシド + 5%ブドウ糖 500 mL - 点滴静注90分(360 mL/時間)

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

	コース			コース			
	day 1	day 2	day 3	day 1	day 2	day 3	
月日	/	/	/	/	/	/	
デュルバル マブ 開始時刻	1			↓			
エトポシド開始時刻	1	1	1	↓	1	1	
カルホ`プ゚ラチン 開始時刻	1			↓			
確認							

	コース			コース			
	day 1	day 2	day 3	day 1	day 2	day 3	
月日	/	/	/	/	/	/	
デュルバル マブ 開始時刻	+			ţ			
エトポシド開始時刻	↓	↓	1	↓	↓	+	
カルホ`プラチン開始時刻	1			ţ			
確認							